

Kitakyushu Foreign Trade Association

# GLOBAL VIEW

## 2010 WINTER No.11

### 北九州貿易情報「グローバル・ビュー」2010年・冬号

- 言志私録 ● 「地域に根ざした大学を目指して」九州国際大学 学長 後藤 勝喜 …………… 1
- 新年挨拶 ● (社)北九州貿易協会 会長 田坂 良昭 / 北九州市長 北橋 健治 …………… 2
- 特 集 ● 「九州アジア国際化レポート2009」…………… 4
- 会員情報 ● 会員だより(機山国際貿易股份有限公司) / 会員紹介(門菱港運搬 / 櫛クロスポイント) 6・10
- ニュース ● アジア経済情報 / 大連情報…………… 7
- 事業紹介 ● 中国・大連 貿易投資展示商談会 / 西日本工業倶楽部午餐講演会 他………… 8
- 貿易実務 ● データベースを用いた地域比較…………… 11
- 協賛広告 ● 貿易質問箱…………… 12



Kitakyushu Foreign Trade Association

社団法人北九州貿易協会



九州国際大学  
学長

後藤 勝喜

## 地域に根ざした大学を目指して

北九州の“地域に根ざした”大学でありたい。これは本学のみならず、北九州に所在するすべての大学が目指しているものであろう。しかし、ことはそう単純ではない。地域の高校生が入学したいと考える大学であること(教育力)、大学に優れた研究者がおり、地域の企業や官庁にそのことが受け入れられていること(研究力)、そのうえで、そうした教育・研究を受けた学生や大学院生達が地域のリーダーとして役割を果たしていること(人材供給力)。この3点がうまく循環することによって、地域から愛される、つまり“地域に根ざした”大学が存在するのである。

大学は、“育てる教育”をスローガンに掲げ、正規の教育プログラムにキャリア教育を組み入れ、あわせてスポーツを奨励して、実践型のたくましい人材を地域に送りだそうと努力している。満州事変の前年である1930年に創設した九州法学校以降こんにちまで、こうした教育目標に揺るぎはない。本学のキャリア支援の取り組みは、2009年度の文科省「大学教育・学生支援推進事業」に選定され、学内の関係者をいっそう勇気づけるものとなった。

“国際性豊かな”人材を育成するというのも、“地域に根ざした”大学の理念とかけ離れたものではありえない。地域性をもたない国際性は、いわば存在基盤のない根無し草に過ぎなくなるからである。とりわけ中国、韓国、台湾等々のアジア諸国との交流は本学の欠かせないテーマである。北九州市は環境モデル都市に選定され、環境フロンティア都市・北九州(Karbon free City in Asia)構想を打ち出した。これを支援する次世代システム研究会の活動は本学の地域貢献の試みであり、アジアの交流協定大学間のネットワークをとおして、その構想を展開する発信基地となるにちがいない。

後藤 勝喜



「佐藤一斎 像」  
渡辺華山 筆

当ページの由来となった「言志四録」は、江戸時代後期、儒学の最高権威と崇められた「佐藤一斎」が40数年の歳月をかけ記した語録。小泉前総理が、審議中に「言志四録」についてふれ、知名度があがる。現代にも通じる指導者のためのバイブル的存在。

(参考:ウィキペディア)

# 新年のご挨拶



社団法人 北九州貿易協会  
会長 田坂 良昭

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、平素より(社)北九州貿易協会の運営に対し、深いご理解と温かいご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、一昨年来の世界金融危機の影響による景気後退の中で日米両国の政権が交代し、多極化に向かう世界経済の再浮揚に向けた調整局面が続くなか、激動の一年を終えました。多国間の調整努力や中国、インドの需要力に成長率回復への期待をも膨らみますが、国内的には完全失業率5.1%(10月)、有効求人倍率0.44倍(10月)と雇用情勢は厳しい環境が続いており、政府のデフレ宣言、円高など、景気の「二番底」の懸念を含みながらの年越しとなりました。

雇用対策や融資の拡充など行政による支援も検討、実施されておりますが、会員企業におかれましては、経営の安定と革新に向けた文字通り血のにじむような努力をされていることと思います。

一方、経済のグローバル化の進展は、地域経済に新たな成長の可能性を提供すると同時に厳しい国際競争への対応も求めています。世界基準の技術と企業が集積する北九州地域経済におきましても、各企業が、こうした世界の動きを踏まえつつ、経営の最適化を図っていかなければならない環境におかれております。これからの企業経

営には「グローバルに考え、ローカルに行動する」ことが求められており、その実践には、「情報力」、「連携力」、「人材」が何より大切であると考えます。

北九州貿易協会は、北九州・京築の企業ネットワークを基盤とした地域唯一の貿易投資振興機能として、ジェットロ及び北九州市と「北九州貿易・投資ワンストップサービスセンター(KTIセンター)」を共同運営し、「国際経済情報の提供」と「国際人材育成研修」を実施するとともに、大連・上海の経済事務所を通じた「中国ビジネス開拓支援」、インキュベーションオフィスや専門アドバイザーを活用した「国際企業誘致」、「貿易相談」、「各種講演会・セミナー」など、実践的な経営力向上のための事業を実施してまいりました。

この厳しい状況を乗り切るためには、官民の連携を促進するとともに、商工会議所をはじめとする地域の経済団体との連携も強化し、「いま何をなすべきか」を考え、会員企業をはじめとする地域産業界の皆様とともに成長の歩を進めてまいりたいと思います。本年も、変わらぬご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が、皆様にとって幸多き年になりますことを、心よりお祈り申し上げます。



北九州市長  
北橋 健治



新年明けましておめでとうございます。

昨年は、2020年を目指した本市の新しい基本構想・基本計画「元気発進!北九州」プランをスタートさせ、まちづくりの目標「人と文化を育み、世界につながる、環境と技術のまち」の実現に向けた第一歩を踏み出した年でした。

本年も、このプランに基づいた施策を、北九州市経営プランによる財政の健全化を図りながら、選択と集中により戦略的に進めていきます。

特に、公害対策、循環型社会づくり、環境国際協力などの環境問題に持続的に取り組んできた本市は、環境への取り組みが将来世代の豊かで住み良い暮らしづくりにつながるという理念のもと、低炭素社会への転換をリードする『環境モデル都市』として、多様な取り組みをダイナミックに進めていきます。具体的には、本市の都市基盤を生かした先駆的な取り組みである「スマートコミュニティ構想」の着手、次世代エネルギーパークや紫川エコリバー構想などの「見える化」「感じる化」プロジェクトの進展による低炭素社会像の具現化、本市の環境技術・人材・ネットワークを活用し、アジア全体の低炭素化に貢献するベースキャンプ（拠点）としてビジネス展開までを視野に入れた「(仮称)アジア低炭素化センター」の開設など、『世界の環境首都』として大きなステップを踏み出す年とします。

同時に、子育て・教育日本一を実感できる環境づくり、多様な生き方が選択・実現できるワーク・ライフ・バランスや異なる文化を認め合う多文化共生の推進、高齢者の方々が安心して暮ら

せるまちづくりなどをしっかりと行うとともに、依然として厳しい雇用情勢や中小企業の経営環境への対策、新型インフルエンザの流行や豪雨などの災害といった不測の事態への対策など、市民の安全・安心の確保に努めます。

さらに今年は、本市若松出身の芥川賞作家火野葦平の没後50年にあたり、その足跡や人間像に触れる事業の実施や、九州・山口の近代化産業遺産群として世界遺産に暫定登録された官営八幡製鐵所旧本事務所等をはじめとする近代化遺産を生かしたまちづくり、新鮮で多彩な海の幸・山の幸など豊かな食に着目したブランドづくりやディスカバー北九州キャンペーンなどを通じて、北九州市の文化や魅力を発信していきます。

また、待ちに待ったJリーグチーム「ギラヴァンツ北九州（旧：ニューウェーブ北九州）」が誕生します。地域の活性化と市民が一丸となれるシンボルとして、チーム名の由来となったひまわりのように力強く光り輝く活躍を期待して一緒に応援していきましょう。

社会経済情勢が大きく変化する中、国と地方との関係の見直しなど地方自治体にとっても大きな変革が予測されます。このような状況に対応できるよう行政能力をさらに向上させていくとともに、本市のあらゆる資源や魅力を最大限に生かしながら、市民とともにまちづくりに取り組み、北九州市の未来に向け着実な前進を続けてまいります。

# 九州アジア国際化レポート2009

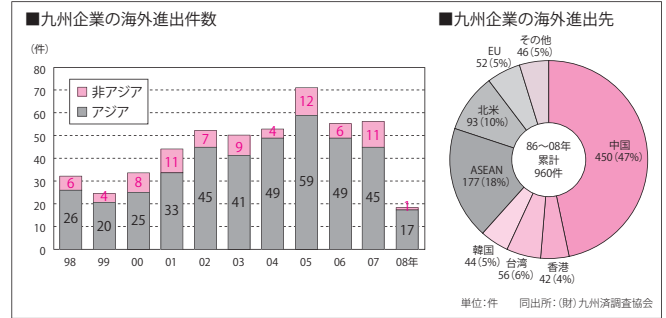
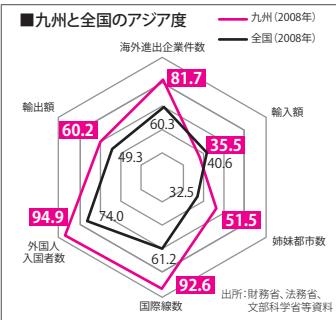
▶お問い合わせ  
九州経済産業局国際部国際企画調査課  
〒812-8546福岡市博多区博多駅東2丁目11番1号  
TEL.092-482-5428 FAX.092-482-5321  
http://www.kyushu.meti.go.jp

九州の国際的な経済活動について、直近(2008年)データに基づき現状把握及び分析を行った「九州アジア国際化レポート2009(概要版)」についてご紹介します。

## 第1部 アジアの中の九州経済

### (1) アジアと九州の経済活動

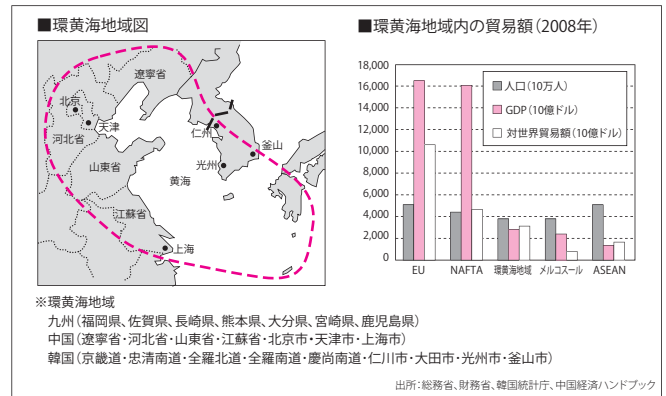
- 九州の経済活動に占める全世界のアジアの割合をアジア度とすると、「輸入額」以外の分野で全国より高く、特に「外国人入国者数」及び「国際線数」については9割以上を示すなど、アジアとの経済活動は活発である。
- 前年と比べるとアジア度の「輸出額」(0.2増)、「外国人入国者数」(0.8増)、「姉妹都市数」(1.2増)、「海外進出企業件数」(1.4増)の4項目がアップしている。
- 九州の全世界との貿易額は輸出が6兆4,953億円(前年比0.5%増)、輸入が7兆4,557億円(同16.2%増)であり、輸出輸入共に過去最高を記録。全国比(日本全体に占める九州の割合)は、輸出が8.0%(前年比0.3%増)、輸入が9.4%(同0.6%増)である。



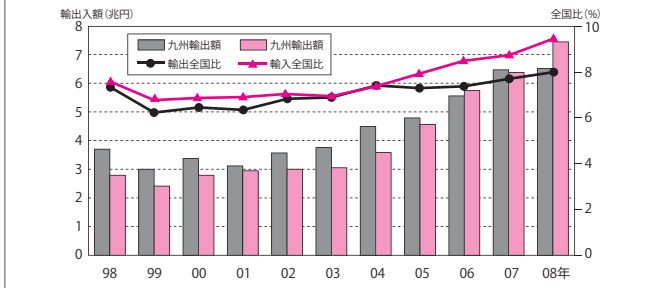
## 第2部 アジアのダイナミズムと九州

### (1) 九州と環黄海経済圏

- 環黄海経済圏は、黄海を中心として日本・韓国・中国の一部地域が環のように囲んでいる、実態経済の結びつきの強い局地的な経済圏であり、経済交流だけではなく地理的接近性及び長い歴史を背景として、人的交流及び地域間交流が活発に行われている。
- 他の地域経済圏と比較すると人口は他の地域と遜色なく、将来的に成長するポテンシャルを持っていることが分かる。
- 九州と中国、九州と韓国の貿易を見ると、2005年以降は対中国が対韓国以上の貿易額となっており、今後も高成長が続くと見られる中国を中心に、当該経済圏の持続的な成長が期待される。

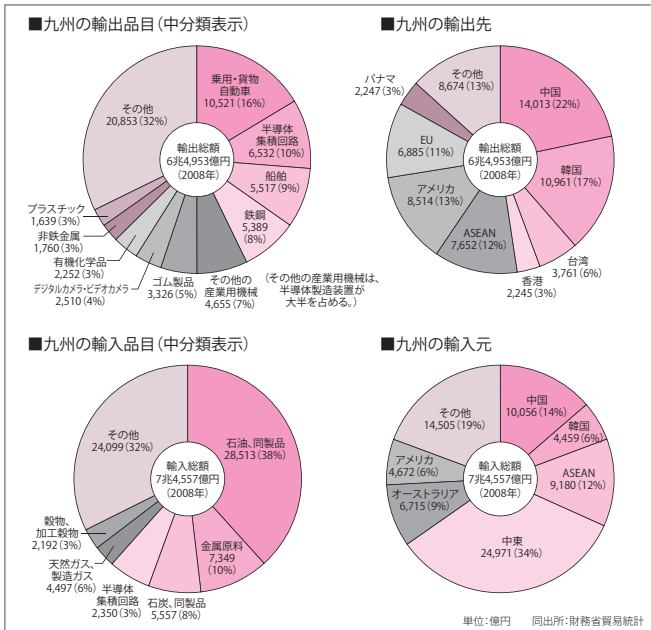


### 九州の輸出額と全国比

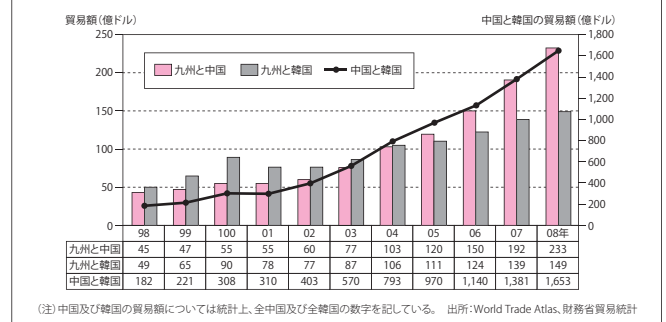


### (2) 九州の貿易及び海外投資

- 2008年における九州の世界との貿易品目を見ると、輸出は自動車、半導体、船舶の順になっており、機械類が全体の6割を占めている。前年からの伸び率が高いものに、半導体等製造装置3,203億円(37.4%増)、乗用車9,799億円(21.6%増)などがある。また、輸出総額を相手国で見ると、中国、韓国、アメリカの順である。
- 輸入品目は、石油、金属原料、石炭の順であり、鉱物性燃料で全体の約5割を、金属原料で1割を占めている。また、輸入総額としての相手国地域は中東、中国、ASEANの順である。
- 2008年の九州企業の海外進出件数は18件と前年から大きく減ってはいるものの、累計件数の82%がアジア、47%が中国となっている。

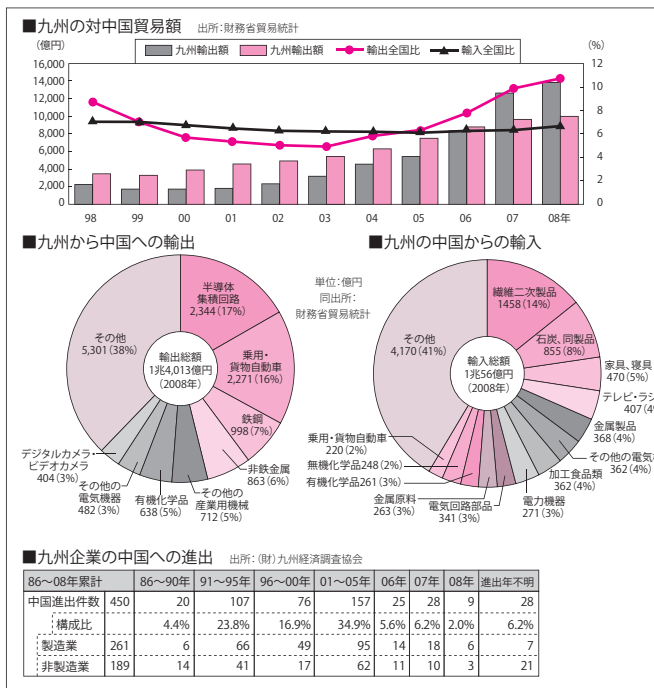


### 九州・中国・韓国間の貿易額の推移



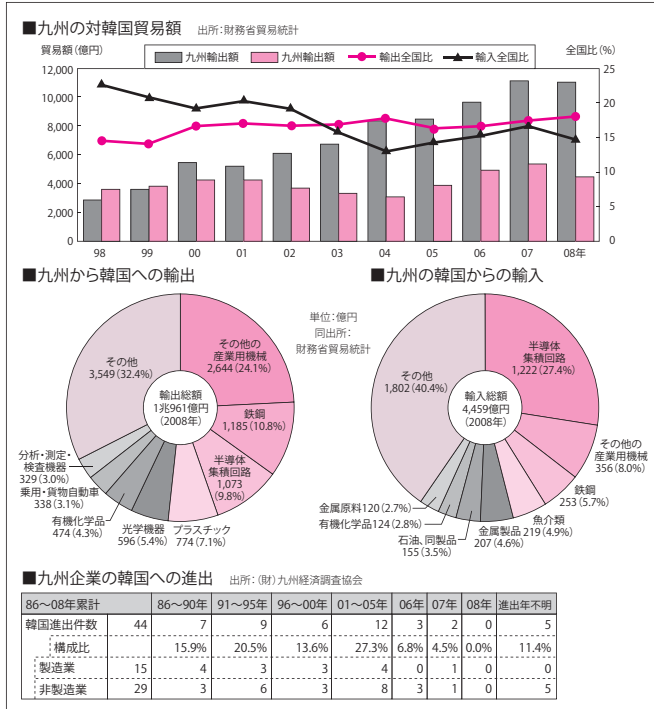
### (2) 九州と中国

- 2008年の九州と中国との貿易額は、九州からの輸出が1兆4,013億円(前年比9.6%増)、九州の輸入が1兆56億円(同16.2%増)であり、いずれも過去最高額となった。輸出の全国比は10.8%(同0.8%増)と、上昇を続けている。
- 中国は九州の最大の貿易相手である。(輸出は2007年以降、輸入は2001年以降)
- 輸出品目は、半導体集積回路(前年比10.6%増)、自動車(同16.2%増)、鉄鋼(同4.5%増)の順になっており、機械類が全体の約5割を占める。
- 輸入品目は、繊維二次製品(前年比7.2%減)、石炭、同製品(同103.6%増)、家具、寝具(同2.0%増)の順になっている。
- 2008年の、九州企業の中国への進出件数は9件と前年より減っているが、進出累計は450件にのぼり、九州の全進出件数960件の約5割を占める。



### (3)九州と韓国

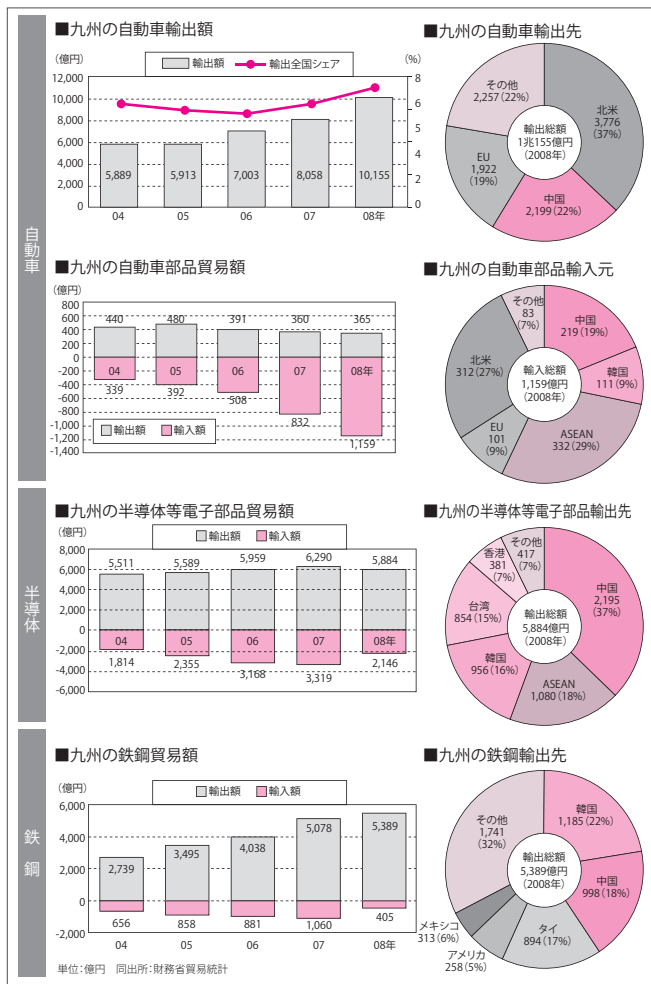
- 2008年の九州と韓国との貿易額は、九州からの輸出が1兆961億円(前年比0.7%減)、九州の輸入が4,459億円(同16.4%減)と、輸出入共に減少している。
- 韓国は九州にとって、輸出で2番目、輸入で7番目の貿易相手である。
- 輸出品目は、その他の産業用機械(半導体製造装置が大半、前年比20.8%増)、鉄鋼(同2.0%減)、半導体集積回路(同32.9%減)の順になっている。
- 輸入品目は、半導体集積回路(前年比37.4%減)、その他の産業用機械(金型が半分以上、同37.4%減)、鉄鋼(同13.7%増)の順になっている。
- 2008年の九州企業の韓国への進出件数は無いが、過去から年に数件のペースで推移している。



## 第3部 アジア・世界に広がる九州

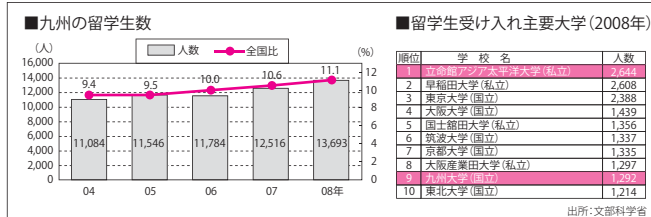
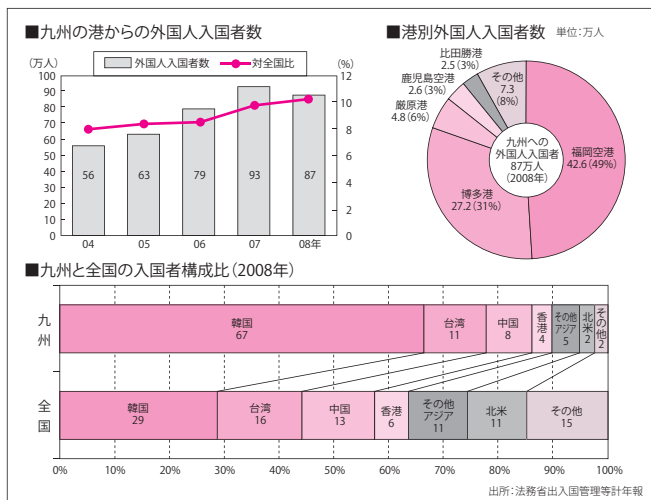
### (1)九州の主要産業

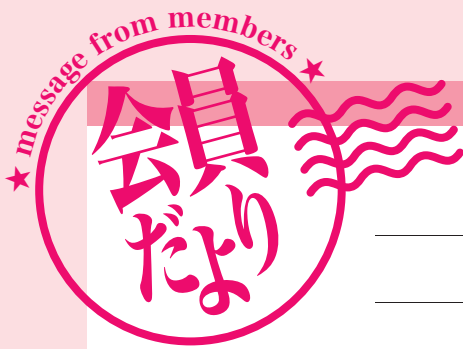
- 2008年の九州の自動車輸出は1兆155億円(前年比26.0%増)であり、年々増加傾向。輸出先は北米、中国、EUの順である。
- 自動車部品の貿易は2006年以降、輸入が多くなっている。その輸入元はASEAN、北米、中国の順である。
- 半導体等電子部品の貿易は輸出超過が続いている。輸出先は中国、ASEAN、韓国の順でありアジアが9割を超える。
- 鉄鋼の貿易も同様に大幅な輸出超過であり、輸出先は韓国、中国、タイの順である。



### (2)九州の海外との人的交流

- 九州の外国人入国者数は、ウォン高円安による韓国観光客を中心とした増加が近年続いていたものの、2008年後半に起きたウォン安円高により減少傾向にある。
- 外国人入国者数の5割は福岡空港から、3割は博多港からの入国である。
- 九州の留学生数はアジアを中心に毎年増加を続けており、全国比も上昇中である。
- 留学生の受け入れ大学は、立命館アジア太平洋大学が1位(昨年2位)、九州大学が9位(昨年9位)である。





## 親日の地「台湾」

機山国際貿易股份有限公司(不二貿易(株)の現地法人) 総経理 浅野 幸之

台湾に来たことのない日本人の方からすると、台湾がどんなところなのかほとんど知らない、という方が多いのではないのでしょうか?私も台湾に赴任する前は一度も来たことがなく、実際どんなところなのか、というのは全く知りませんでした。しかし来てみてびっくり。こちらは台湾のことをあまり知らなくても、台湾の人たちは日本のことを良く知っていて、すごく親日的なのです。

今回は断片的ではありますが、駐在員の目から見た台湾を紹介することで、読者の皆さんが台湾に対する興味を持っていただけたら、と思います。

### 地理、インフラなど

日本の最西端、与那国島から100kmちょっと。面積は九州より少し小さめ、しかし人口は九州より1000万人多い2300万人。インフラも発展していて、台北から高雄までの区間には新幹線があります。最高時速300km/h、車両は日本製で、乗りこごちも日本のものとはほぼ一緒です。飲み物やおつまみの車内販売もあります。短時間で台湾を移動でき、観光、仕事にはすごく便利です。

料金は台北～新竹、乗車時間約30分で、290台湾ドル(日本円約850円)。現地の人でも沢山乗っています。



### 気候など

台湾島のほぼ中央部分に北回帰線が通っていて、それより北が亜熱帯気候、南が熱帯気候となっていて、年間平均気温約23度と日本に比べると非常に暖かいです。夏場は酷暑で、弊社事務所がある新竹は今年8月に観測史上4番目となる39.4度を記録しました。ちなみにこの原稿を書いている現在(12月)も半袖です。(夜はさすがに寒いですが。)



マンゴー、グアバ、ライチ、ドラゴンフルーツなど、日本では珍しい南国の果物も安く楽しめます。

「愛文芒果」=アップルマンゴーは、6月～7月下旬にかけて、スーパーや果物屋さん

出回り始めます。こちらでは高いものでも1個100台湾ドル(約300円)と、日本よりずっと安く買えます。しかし味は一品級。私も季節になるとほぼ毎日のように食べています。

### 台湾の中の日本

台湾では、日本語は英語についてポピュラーな外国語です。歴史的には、日清戦争後の1895年から第二次世界大戦終了までの約50年間、台湾は日本による植民地統治を受けたこと、地理的には日本に近いこと、また文化的にはテレビや雑誌などの影響が大きいことなどで、生活の中にも日本語がかなり流入しています。私がこちらに来ておどろいたのは、一昔前から日本ではやっている「超～」(超すぞい、超暑い、というふうに、程度を強調する時に使う)という若者言葉が、台湾に輸入され、こちらの言葉として(中国語発音で)使われていることです。また台湾で流行っていると、今度は中国本土にも流行が伝わっていくそうです。日本の若者言葉が、将来的には中華圏13億人の言語に影響を与える可能性がある…恐るべしです。

日本料理もすごく人気があります。弊社事務所の近くにも、日本式の焼肉屋、とんかつ屋、すきやき屋、カレー屋などあり、夕食時になると沢山の



人でにぎわっています。お店の名前も、「桃太郎」「新橋」など、日本風の名前が。味もなかなか、日本風です。

また仕事に関しても、台湾人は多少雑把なところがありますが基本的に真面目であり、日本人に近い考え方を持っていると感じます。また、電子部品に関しては大企業も多く、有名メーカーの製品(例えばソニー、東芝、日立、任天堂、マイクロソフト、アップル、インテル、ノキアなど)に使われている部品は、台湾のメーカーが生産しています。知らないところで、台湾製品は日本人の生活に深く密着しています。

### 最後に

台湾に関して、少しは身近に感じて頂けたでしょうか?まだまだ語りつくせない歴史、文化、サブカルチャー等がありますので、これをきっかけに台湾に興味を持って頂けたらと思います。日本から近いので、是非一度台湾へお越し下さい。

## 北九州貿易協会 ウィークリーニュースとは

「北九州貿易協会ウィークリーニュース」は、(株)エヌ・エヌ・エーの提供するアジアのビジネス情報、北九州市の海外事務所(大連・上海)からの現地情報、国内外の経済情報、各種展示会情報などを掲載して、毎週月曜日に北九州貿易協会会員の皆様にメール配信しています。

## 広州モーターショー開幕、中国市場重視鮮明に

[中国]

第7回中国(広州)国際自動車展覧会(広州モーターショー)が11月23日、広州市の国際会議展覧中心(琶洲展示館)で開幕した。トヨタが世界に先駆けてレクサスブランドの大型SUV(多目的スポーツ車)モデル「GX460」を披露するなど、日系自動車メーカー各社が世界一の成長ぶりをみせる中国市場を最重視する姿勢をみせた。

今回は、展示面積を前回比11%増の15万平方メートルに拡大。出展する完成車メーカーは国内外から70社近く、出展台数は約720台で、いずれも過去最大となった。面積では東京モーターショーの6倍強という広さで、地盤沈下する東京モーターショーと、対照的に急成長をみせる中国市場の違いが浮き彫りになったともいえる。トヨタは3,800平方メートルの展示面積を確保

し、レクサスブランドと合わせて45台を展示。

中国の自動車市場は、政府の小型車減税策などが内陸都市などの需要を喚起したことで、今年の自動車販売台数は1,300万台規模に到達すると予測されており、米国を抜き世界最大の自動車市場になることがほぼ確実な情勢となっている。ただ政府の補助策などが年末に切れれば、消費先取りの反動が出て市場は落ち込むと懸念する声もある。

しかし、広州モーターショーに出展した日系自動車メーカー各社はいずれも「来年も底堅い」楽観視しているなどと話し、本格的なモータリゼーション時代の到来を迎えようとしている中国市場への期待感と、さらに生産規模・販売網などを拡大していく意欲をみせた。

## 産業集積が加速、巨大化する忠清南道

[韓国]

韓国産業界の間で、忠清南道に注目が集まっている。世界最大規模のディスプレイ産業を中心に、情報技術(IT)や自動車、石油化学産業などが集積し、重要地域に変化を遂げ始めているからだ。距離的に中国に近いことから、政府が積極的に港湾開発に着手したことも影響しているようだ。忠清南道は、徐々に「韓国のシリコンバレー」として機能し始めているともいえる。

忠清南道には現在、125カ所の産業団地が存在。総面積は1億303万平方メートルに達し、外資系を含む1,502社が進出する。さらに、31カ所(6,351万

2,000平方メートル)におよぶ産業団地の整備計画が追加で進められている。

巨大産業地域が構築されているのは、忠清南道が、世界のディスプレイ産業の重要拠点になり始めているからだ。第2四半期(4～6月)の世界の製造シェアは25.5%に達する。

忠清南道の1人当たりのGDPは、2005年の2万4,170米ドルから、06年は2万7,878米ドル、07年は3万652米ドルにまで拡大。全国16の特別市・広域市・道別では、蔚山(4万7,898米ドル)に次ぐ2位となっている。

## TOTOが新工場設置へ、輸出拠点化

[タイ]

TOTO(本社:北九州市小倉北区)は、中部サラブリー県に合弁子会社を設け、衛生陶器の新工場を建設、2012年1月にも稼働させる。需要増が見込める欧州、中東、インドなどへの輸出拠点とする方針。日本国内の市場停滞を受け、海外販売を拡大する。中国でも新工場を計画している。

2010年3月までに、60%出資で子会社TOTOマニュファクチュアリング・タイランドを設立する。素材最大手サイアム・セメント(SCC)グループとの合弁。来年上半年に工場の建設を開始する。工場建設費などを含む投資総額は51億円を見込む。社員数は現段階で未定。

新工場はTOTOブランドのみを生産し、年産能力は40万個。同じくSCCと合弁のサイアム・サニタリーウェアが同県で操業する工場と合わせ、タイでの同ブランドの年産能力を90万個に増やす。新工場は既存工場に併設せず、新たな土地に建設する計画。

サイアムサニタリーは、サラブリーの2工場で衛生陶器の高級品TOTO、中価格帯の「コッター」などを生産。TOTOは35.7%を出資している。

TOTOは過半数出資で新会社の経営を掌握。TOTOブランド製品のみを生産販売させることで、海外事業を強化する。日本国外での売上比率を、現在の13%から17年度までに25%まで引き上げる方針。同年度の海外売上高は08年度の2.5倍の1,500億円を目指す。

特に高級品の需要増が見込める欧州、中東、インドなどでの販売を拡大したい考え。同地域へは現在、タイ、インドネシア、ベトナム、中国などから少量を輸出しているという。タイを輸出拠点に選んだ理由について、同社は「インフラや物流、人材確保などの点を総合的に考慮した結果、タイが最適と判断した」と説明した。

一方、中国では37億円を投じて上海に工場を増設する計画。11年2月の稼働開始を予定しており、年産能力を40万個増やす。中国全土での年産能力は現在190万個で、大部分を国内向けに出荷。国内での需要増が見込めることから生産増強を決めた。

## アカシア No.1

大連市のホームページに、中国らしくない記事が…。

今回は、この裏事情について探ってみました。

【大連市政府HPより】

### 大連市沙河口区政府は資金を出して大学生の創業を支持

最近、沙河口区就業資金審査組は討論を通じて、今年の審議に通った24の大学生創業プロジェクトに創業資金90万円を無償提供する。同時に、大学生の創業コストを更に減少させ、今年区政府は20万円を投資して区大学生創業パークで創業す

## 中国を見て・感じて・探る…大連事務所発のレポート

る大学生の家賃の50%を補助する。沙河口区は2005年大学生の無償創業資金を出して以来、3年間合計して269万円の創業資金を無償提供し、65の大学生創業プロジェクトを支持し、企業の登録資金は1600万円に達し、販売収入約1100万円を実現し、20万円の税金収入を創出し、500人の大学生と失業人員を率いて自主創業の道へ歩んでいる。

中国でも不景気の波を一番かぶっているのが大学の新卒者です。今年夏には、一般大学卒だけで611万人という空前の数の就職予備軍が労働市場に登場。昨年夏の卒業生の多くがま

だ就職できておらず、人力資源社会保障部(厚生労働省に相当)によると、今年は合わせて700万人の大学卒を含む2400万人が働き口を求めて狭き門に殺到することになるとのことです。従来なら比較的楽に就職できた名門大学や土木建築学科など理系の学生も苦戦しているそうです。

就職できない大学生のために大連市政府も企業支援の補助金を出す施策をとらざるを得なかったようで、ベンチャービジネスを支援する施策は、考えてみれば資本主義国家がやりそうなこと。共産主義の中国で行われるのは非常に珍しく、大学生の就職難については、人口が多い分だけ、日本よりも深刻な状況かもしれません。



## 中国・大連にて貿易投資展示商談会に参加



大連市は北九州市の友好都市であり、30年に渡る文化・経済の交流により、深い友好関係が築かれています。また、大連市は東京へ行くよりも近い距離にあり、巨大な中国市場への輸出及び投資の足がかりとなることから、北九州地域企業

のビジネスに関する関心も非常に高くなっています。

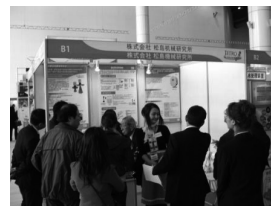
このような中国市場を目指したニーズに応え、「北九州貿易・投資ワンストップサービスセンター (KTIセンター)」を運営しているジェトロ北九州、北九州市、北九州貿易協会の3団体による共同事業として、10月27・28日の2日間に渡り、大連世界博覧広場にて開催された「中日貿易投資展示商談会 (以下「展示会」)」に地元企業9社とともに参加しました。視察目的での参加企業等を含めると、全体で23団体・37人の大ミッション団になりました。

展示会前夜には、主催者である中国国際貿易促進委員会との交流会や、ジェトロ大連事務所による貿易投資セミナー (大連市の経済概況・最新の市場動向などのレクチャー) の開催を通じて、人的ネットワークや情報提供にてスムーズに展示会に臨める環境を整えました。

展示会では、ジェトロのジャパンブースに、北九州市と企業がブースを出

展しました。この展示会は、機械・部品、医療機器、食品など幅広い分野からの出展がある総合展示会でしたが、事前に最適な相手との商談に臨むことができるよう専門コンサルタントによるビジネスマッチングを実施しました。その結果、2日間で合計277件の活発な商談があり、新規代理店や新しい顧客の発掘や、新製品の販売促進に役立ったという声が聞かれました。また、商談相手の中国企業の商品に対する反応を見ることができ、現地の市場調査として情報収集をすることができたとの評価をいただきました。

このようにKTIセンターでは、国内外で開催される見本市や商談会の開催・参加や商談・視察目的の海外ミッションの実施などを通じて、地元企業の国際ビジネスをお手伝いしています。



### ▶お問い合わせ

ジェトロ北九州 TEL:093-541-6577

北九州市産業経済局貿易振興課 TEL:093-551-3605

## 西日本工業倶楽部午餐講演会

(社)西日本工業倶楽部は、毎年10回程度の午餐講演会(昼食付き講演会)を会員限定事業として開催していましたが、昨年10月より、(社)北九州貿易協会及び(財)国際東アジア研究センターとの共催事業と位置付けて、より多くの方が参加できるオープンな講演会に衣替えしました。

各共催団体の会員企業にとっては、各分野における知識人や専門家による講演を聴く機会が増えるとともに、新しい異業種交流の場としてご活用いただけることとなります。会場は、国指定重要文化財の「西日本工業倶楽部(旧松本家住宅)」ですので、講演とともに、季節ごとに違った表情を見せる庭園美を鑑賞しながらの会食を楽しむこともできます。

次回のご案内

- 日時 平成22年1月29日(金)〈会食12:00~13:00/講演13:00~14:30〉
- 会場 西日本工業倶楽部(北九州市戸畑区一枝1-9-33)
- テーマ 「民主党政権下の政治と外交」
- 講師 同志社大学法学部 教授 村田 晃嗣 氏
- 定員 先着60名
- 会費 3,000円(昼食代込み)

### ▶お申し込み・お問い合わせ

西日本工業倶楽部 TEL:093-871-1031 FAX:093-871-1071

## AIM 8階ビジネス交流会

小倉駅北口にある「アジア太平洋インポートマート(AIMビル)」は、本市の玄関口(駅)からペDESTリアンデッキで直結(徒歩5分)されており、ホテルや総合展示場・国際会議場などの各種コンベンション機能も隣接しているという抜群の立地環境から、オフィステナントが多く入居しています。特にAIM8階には、「北九州貿易・投資ワンストップサービスセンター(KTIセンター)」のほか、外国の公的機関や国際ビジネス専門事業者、国際ベンチャー企業等を支援するスタートアップオフィス、講演会・セミナー会場に最適な大小ホールなど、地元企業に対する国際ビジネス支援機能が1つのフロアに集積しております。

11月27日、AIM2階「フラミンゴカフェ」において、「AIM8階ビジネス交流会」を開催しました。この会は、KTIセンターをはじめ、AIM8階に入居するテナントを対象としたもので、各企業・団体が交流を深め、更なるビジネスチャンスを掘り起こすとともに、コミュニケーションの円滑化によりフロアの雰囲気をもっと活性化させることが目的でした。

ビジネスに関しても人生に関しても、良き「人と人のつながり」は宝物とな

り、良き転機となり、ハッと気付かされるような新たな発見をもたらしてくれます。

規模は小さいかもしれませんが、縁あって同じフロアにオフィスを構えた企業・団体が交流を深めることで、そこから、北九州市の活力源が生まれ、一人でも多くの方が明るい未来を感じてもらえたら、という想いを込めて企画しました。

当日までは、テナントの皆様が趣旨に賛同して集まってくれるか不安な場面もありましたが、ふたを開けてみると、公私ともにお忙しいなか35名ものご参加を賜り、ささやかながら賑やかな交流の場となりました。

このような交流会は4年ぶりの開催でしたが、今後はさらに趣向を凝らし、交流の輪を他のフロアや外部にも広げることができないか模索するなど、企業と企業、人と人が交わり、ふれあい、助け合う場を増やしていきたいと願っています。

▶お問い合わせ 北九州貿易協会 TEL:093-541-1969

## 中国副主席が北九州市を訪問



平成21年12月、中華人民共和国副主席の習近平(しゅう・きんへい)氏が来日しました。習副主席は、胡錦濤国家主席の後継者の最有力候補とされる人物で、最終日には東京から移動し、わずか数時間の福岡県滞在という過密スケジュールにもかかわらず、北九州市内を視察しました。

北九州市では、北橋市長が習副主席を出迎え、深刻な公害を克服した歴史のほか、環境国際協力やエコタウンの概況、環境モデル都市としての取り組みについて、20分間のプレゼンテーションを行いました。中国においても、近年、環境保護や資源リサイクルに対する関心が非常に高まっており、習副主席も「北九州市の進んだ経験が、非常に参考になった」と感心していました。

続いて、中国の国父とされる孫文との縁が深い(株)安川電機を表敬訪問しました。孫文が揮毫し、創業者の故安川敬一郎氏に贈られた「世界平和」の書も紹介されました。その後、世界最先端技術のロボット製造工場を見学しましたが、とても興味深そうに説明を聞いていました。

夕刻、福岡市内で開催された歓迎レセプションには、北九州市内からも多くの企業や関係団体が参加しました。久しぶりの中国要人の来訪でしたが、北九州に集積する企業・産業・技術などを強く印象付けることができたのではないかと思います。



▶お問い合わせ  
北九州市企画文化局  
アジア交流課  
TEL:093-582-2162

## 中国経済セミナー ～Eコマース(インターネット上の電子商取引)の最新事情～

海外への販路拡大に向けてますます関心が高まるインターネット取引。特に、市場として注目される中国での販路開拓や部品調達を考えると、ネット上での電子商取引(EC)に関する知識は、ますます必要不可欠なものとなります。業界最大のEC企業グループ「アリババ」(中国・杭州)より講師を招き、これからインターネット取引を始めたいという方や、知識だけでも習得しておきたいという方にも、わかりやすく講演いただきます。

海外事務所駐在員等をまじえてのパネル・ディスカッションに引き続き、講師等との意見交換や個別相談の場も用意しておりますので、ぜひ、この機会をご活用ください。

内容

### 【第1部】講演会(13:30～15:20)

〈テーマ〉中国ビジネスにおけるECの活用について

〈講師〉アリババジャパン 総監 銭 江峰 氏

### 【第2部】パネル・ディスカッション(15:30～16:30)

福岡県及び北九州市が国際ビジネス支援拠点として設置する海外事務所の駐在員等によるパネル・ディスカッションを実施し、今後の中国経済の動向について討論します。

### 【第3部】情報交換会・個別相談会(16:30～17:00)

希望者のために講師等との名刺交換の時間を設定し、必要に応じて個別の質疑・相談をお受けします。

- 日時 平成22年1月27日(水) 13:30～17:00
- 会場 アジア太平洋インポートマート(AIMビル)8階「KTI大ホール」(小倉北区浅野3-8-1)
- 定員 200名(参加無料・申込先着順)
- 主催 福岡県、北九州貿易投資ワンストップサービスセンター(北九州市、ジェトロ北九州、(社)北九州貿易協会)

▶お申込み・お問い合わせ  
北九州貿易協会  
TEL:093-541-1969 FAX:093-522-5120  
<http://www.kfta.or.jp>

## 2010年、北九州貿易協会が変わります!

### 1.新しい顔として「ロゴ」をつくりました。

経済のグローバル化の進展に伴い、北九州貿易協会が担う役割と責任も年々重たいものとなってきておりますが、皆様から親しまれる協会でありたいという思いをこめて、このたび、協会のロゴを作成しました。

新しいロゴは、北九州貿易協会の英文名Kitakyushu Foreign Trade Associationの頭文字KFTAをもとにデザインしたものです。KFTAの略称は、以前よりパンフなどでも使用してはありましたが、組織の「顔」ともいうべきロゴを正式に採用するのは、当協会としては初めてのことです。

今後は、当協会の主催事業、広報ツール等で、積極的にロゴを活用し、視覚的に認識していただく機会を増やしていくことで、皆様から親しんでいた「開かれた協会」となることを目指します。



### 2.ホームページをリニューアルしました。

ロゴの作成とあわせて、当協会のホームページも大幅にリニューアルしました。掲載する情報量を増やすとともに、当協会の実施事業も見やすく探しやすくわかりやすいように工夫しています。国や自治体の政策・支援情報についても、当協会ホームページをポータルサイトとして、活用していただくことができます。

ぜひ、お試みに、新しいホームページをご覧ください。ぜひ、お試みに、新しいホームページをご覧ください。(http://www.kfta.or.jp)  で

### 3.新規事業を開発し、事業全体を拡充します。

これまで以上に、地域企業のニーズに対応した新規事業の開発に努めます。

また、既存事業についても、好評をいただいている貿易実務講座やウィークリーニュースを含め内容を大胆に見直すとともに、関係団体との事業連携を強化し、事業全体の拡充を図ります。

当協会の実施事業については、ホームページやウィークリーニュースなど各種媒体を通じて、随時ご案内しておりますので、ご期待ください。

Member's Profile

## 会員紹介

### 門菱港運株式会社



当社は大正7年、門司港で港湾荷役会社とし創業、現在では営業部、倉庫部、港運部、現業部の4事業部門を経営の柱とし船舶・倉庫作業、輸出入貨物保管、輸出入税関手続を含め国内、海外物流の業務を着実に歩んで参りました。経営管理面においては社会的使命としCSRを重んじ適性、且つ明確な業務管理を行っています。

昨今の物流は3PL、スピード化、確実化が顧客のニーズであり、国際物流、倉庫業務においてはAEO(認定優良事業者)制度にある「特定保税承認者」として平成21年9月に承認されました。又、物流商品の品質管理は顧客の立場となり付加価値向上が重要であり、平成20年5月「グリーン経営認証」を取得し当社施設における環境保全の努力をしている次第です。国際物流における海外業務は親会社である三菱倉庫株式会社の国際輸送事業部門、倉庫事業部門と連携し東南アジア、北米、欧州等において高品質で利便性のあるアイデアを提供させていただくことでサービスの拡充とお客様のご要望に努めております。

### 株式会社 クロスポイント

弊社は、一台で家中の水道水を、快適に安心して使用することができるセントラル方式浄水システムの製造販売にいち早く着手し、今年で創立20年になります。

弊社ブランド製品である「セントラル方式浄水システム 光水」は、全国のハウスメーカー様や新築マンションなどに幅広く取り入れられ、「オール浄水」という生活スタイルが日常生活で着実に浸透してきたと感じられます。

北九州市が環境モデル都市に選定され、あらゆる方面でエコ活動が盛んになり、低炭素化社会に向けて全国的にCO2削減への取り組みが活性化してきています。その中で、「光水」CR-500MSを次世代型の住宅設備機器(環境共生型設備機器)として積極採用する企業様が増えてきましたが、利潤追求だけの製品にならないように、メーカーだからできることを考え、暮らしの快適さや地球環境にも貢献できる製品づくりを追求していきます。

「水にできることを考える」この企業理念に基づき、環境共生できる製品づくりに今後も励んでいきます。環境ビジネスの中でも水に関係する事業は、グローバル化が進んでおり、市場を見極めるにはあらゆる情報が必要です。会員皆様方のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



# データベースとその活用事例のご紹介

(株)日本統計センターでは様々なデータを収集・整備しています。例えば、日本国内では、都道府県、市区町村といった地域から町丁等の小地域にわたる国の指定統計や、独自推計の性・年齢別昼間人口、所得ランク別就業者数等のデータベースを、中国国内では、省別、都市別（副省級市を含む283地級市および4直轄市）の人口、GDP、固定資産投資額、外国資本利用状況等の統計や、独自推計の性・年代別推計人口、品目別推計消費支出額等のデータベースを構築しています。ここでは、これらデータベースを用いた分析事例や、インターネットによる当社配信サービスの事例等、様々な形態によるマーケティング分野でのデータベース活用事例を紹介していきます。

## データベースを用いた地域比較

### ◆中国における都市別の現状を総合評価する

当社では、中国データベース配信サービスに、2009年11月より都市別の評価レポートをラインナップに加えました。

このレポートでは、中国国内の地域、省の概況を示すとともに、右表に示す概要の評価軸を設け、各都市が地域内でどのような水準にあるのかを相対的に評価しています。また、その都市の各種統計値は中国国内全都市平均、省内全都市平均と比較してどのような水準にあるのかといったことなどについてもみていくことができます。

今回は、このレポートに掲載している値を基に、中国の主要都市がどのような状況にあるのかをみていきたいと思います。

地域としては、我が国でも比較的なじみのある東部地域のうち、山東省、江蘇省、浙江省付近についてみていきます。

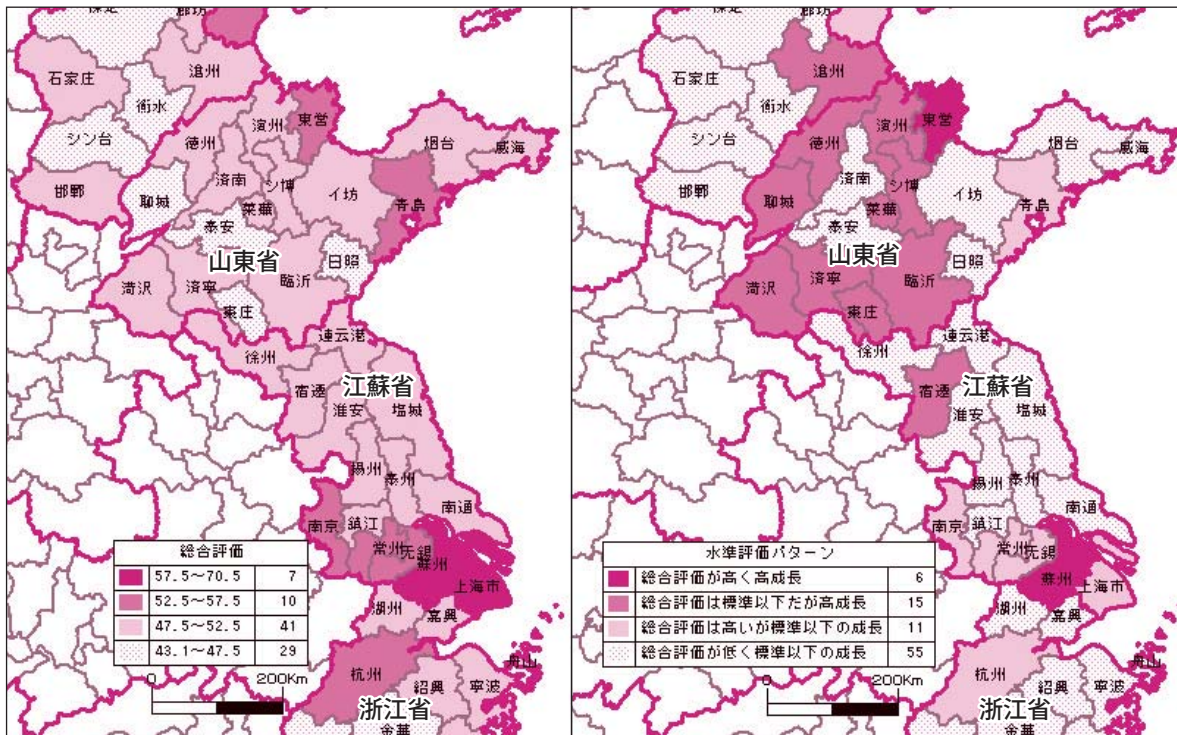
まずは総合評価（左下図）をみると、やはり上海市やその周辺に立地する杭州、あるいは蘇州から無錫・南京にかけて、水準の高い都市が集中していることがわかります。やはり、中国東部地域の中でも、上海を中心とした周辺地域の都市があらゆる面で進んでいることがうかがえるようです。

一方、右下図は、この総合評価に成長度を組合せ、4つのパターンに区分してみたものです。

右下図によれば、現時点における総合評価の高い上記都市群の成長度は、蘇州を除き各都市とも平均的な水準以下にとどまっていることがわかります。これらの都市は既にかなり成熟してきており、むしろ東営、濱州、シ博、臨沂、済寧、菏沢といった、今はそれほど総合評価が高いとはいえない山東省の都市の成長度が高くなってきていることがわかります。

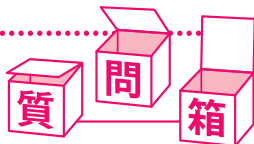
総合評価	下記6項目の水準を総合評価したもの。
都市規模	人口総数、従業員数、GDP等、都市の規模に関連する指標の水準を総合化したもの。
成長度	人口総数、GDP、平均賃金等基礎指標の直近5年間における増加水準を総合化したもの。
市民生活	人口当たり可処分所得・金融機関預金残高・病床数等の水準を総合化したもの。
商業活動	商業の規模、成長度、中心地性(買物人口対居住人口比)等の水準を総合化したもの。
都市開発	不動産等都市開発に関連する規模、成長度等の水準を総合化したもの。
外資進出	外資系企業の生産額、外資による投資額等、およびその増加率水準を総合化したもの。

■ 統計データに基づく中国東部地域内主要都市の水準（総合評価、総合評価と成長度の組合せパターンによる区分）



注. 各軸の評価は個別の指標の地域内偏差値平均。総合評価はその6評価軸の値を平均したものの。

掲載データ/サービス等に関するお問い合わせ先▶(株)日本統計センター 総合企画室 Tel. 093-521-3726 <http://www.nihon-toukei.co.jp>



(横浜税関 税関相談官室)

## Q 通信販売を利用して個人輸入した商品の返品に係る戻し税について

通信販売を利用して個人用の衣類を個人輸入しました。サイズも色もカタログどおりですが、着心地やデザインが今一つしっくりこないので返品しようかと考えています。その場合、支払った税金は返してもらえますか。

**A** 関税等を納付して輸入された貨物のうち、『個人的な使用に供する物品で、通信販売により販売されたものであって品質等が当該物品の輸入者の予想と異なっていたため返送することがやむを得ないと認められるもの』で、その輸入の時の性質及び形状に変更を加えないものを本邦から輸出するときは、当該貨物がその輸入の許可の日から六月以内に保税地域に入れられたものである場合に限り、その関税を払い戻すことができます。

なお、郵便で返送する場合は、貨物の事前検査を受けるための税関への提出は保税地域への搬入とみなされます。

この規程に従い、郵便で返送する場合を例に、税金が戻るまでの手続きを説明します。

### 1. 手続きの流れ

#### (1) 価格が20万円以下の場合

##### イ 事前検査

返送する物品を郵便局に差し出す前に、最寄りの税関に返品しようとする物品とあわせて後記2.(1)ロ～ニの書類を提示し、税関の「事前検査」を受けます。

##### ロ 郵便局への返送品の差し出し

税関で事前検査を受けた後に、物品の購入先である通信販売会社を名宛人として郵便局に差し出し、郵便局から「郵便物受領証」を受け取ります。

##### ハ 郵便物受領証と関税払戻し申請書等の提出

郵便局から受け取った「郵便物受領証」と後記2に記載している書類を、事前検査を受けた税関に提出します。

##### ニ 払戻し

税関での払戻しの審査が終了すると、払戻しされる税金が指定された銀行口座に振り込まれます。

#### (2) 価格が20万円を超える場合

##### イ 事前検査

上記(1)イと同じです。

##### ロ 物品の購入先である通信販売会社を仕向人として税関に輸出申告を行い、輸出許可を受けます。輸出申告手続は次のとおりです。

なお、通関手続きは通関業者(郵便事業株式会社等)に依頼することもできますし、ご自身で税関外郵出張所又は事前検査を受けた税関(事前検査時に申し出ること)に対して輸出申告を行うこともできます。また、国際郵便物を取扱っている郵便局で輸出通関手続きの案内を

受けることができます。

##### ハ 輸出許可書と関税払戻し申請書等の提出

「輸出許可書」と後記2.(1)ロ～ニに記載している書類を、事前検査を受けた税関に提出します。

##### ニ 払戻し

上記1.(1)ニと同じです。

### 2. 手続きにおいて必要となる書類等

#### (1) 必ずご用意頂くもの(口のみ複数通)

##### イ 返送する物品

##### ロ 「違約品等の輸出に係る関税払戻し申請書」(税関様式T-1640)2通

##### ハ 個人的な使用に供する物品で通信販売されたものであることを証する書類(カタログ、インボイス[コピー可]、納品書又は注文書等)

##### ニ 輸入許可書(税関様式C-5020)又は国際郵便物課税通知書(税関様式C-5060)

##### ホ 銀行口座番号(払い戻される税金は、指定された口座に振り込まれます。)

##### ヘ 印鑑(口「違約品等の輸出に係る関税払戻し申請書」には押印が必要です。)

#### (2) 必要に応じてご用意頂くもの

委任状(輸入者、郵便の場合は名宛人と申請手続きを行う者が異なる場合)

(参考条文)

関税定率法20条第1項第2号: 違約品等の再輸出又は廃棄の場合の戻し税等(個人使用)

関税定率法施行令第55条の2: 個人的な使用に供する物品に係る販売方法

関税定率法施行令第55条: 違約品等の再輸出又は廃棄の場合の払戻し等の手続き

関税定率法基本通達

20-1: 用語の意義

20-4: 違約品等の輸出手続き

20-5: 関税払戻し申請書の添付書類

20-7: 違約品等の認定

20-8: 貨物の同一性の認定

20-13: 違約品等を郵便によって輸出する場合の取扱い

20-14: 違約品を簡易手続きが適用されない郵便で輸出する場合の暫定的取扱い

輸入品に対する国内消費税の徴収等に関する法律第17条: 違約品等の再輸出又は廃棄の場合の還付等

同法施行令第27条: 違約品等の再輸出又は廃棄の場合の還付等の手続き

「貿易実務ダイジェスト(2009年8月号)」より転載

# 出向・移籍で築く 人と企業の安心ネット

経済・産業団体、厚生労働省と連携して、全国的なネットワークで  
出向・移籍のあっせんに努めています。

## 幅広いデータベース

ハローワークや経済団体などと連携し豊富な人材情報を提供しています。

## 信頼と安心のかけはし

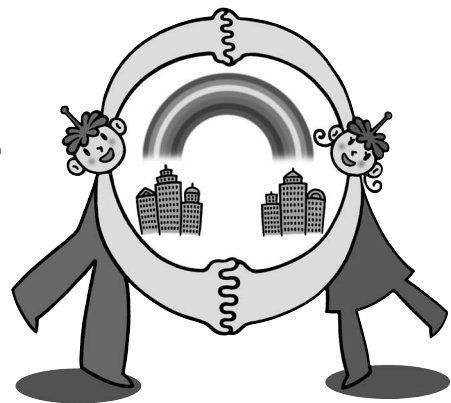
経済・産業団体と厚生労働省の協力で設立された公益法人です。

## ■在職者の方もサポート

在職者の方の職業相談・職業紹介を行っています。

## ■相談等の費用は無料

情報の提供、相談、あっせんについての費用はかかりません。



## お気軽にご相談ください

財団法人産業雇用安定センターは、  
「企業と企業をつなぎ、企業と人材をむすぶ、  
出向・移籍のかけはし」です。

## 全国ネットの人材情報

企業間の出向・移籍のお手伝いを  
47都道府県の事務所で行っています。



出向・移籍の専門機関

財団法人産業雇用安定センター

ご利用時間 9:00から17:00(土・日・祝日は休業)

ホームページ <http://www.sangyokoyo.or.jp/>

### 福岡事務所

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル6階  
TEL 092-475-6295 FAX 092-434-5272

### 北九州駐在事務所

〒802-0004 北九州市小倉北区鍛冶町1-10-10 大同生命北九州ビル7階  
TEL 093-531-7806 FAX 093-531-7906